



香春町協力隊だより



～藍染めイベント 8月開催
準備は着々と進行中～



▲講師の村上夕子さん(右)とイベントの内容を相談する村井隊員。イベントは8月20日(日)に開催。



ムライ ユウキ
村井勇輝隊員 採銅所4区

～協力隊の活動を発表
近畿大学と国連機関にて～

近畿大学では特別講師として協力隊の活動や香春町の取り組みなどについて50人弱の学生に向けて講義しました。国連ハビタットのシンポジウムでは地域活性化を行っている10人の一人として登壇しましたが、香春町を紹介することができました。



テシマ ジュンヤ
手島順也隊員 下高野1区

～空き家の家財処分
大家さんの目に涙～

梅雨が明け、温風至る先月下旬、新たな主人が見つかった空き家で「空き家リフォーム等補助金」を活用し、家財整理の業者さんと一緒に行いました。

一般的に、家財の整理は大変で苦勞が絶えません。しかし、

家財と一緒に家族の気持ちの整理もつけることができ、大家さんの言葉に全ての気持ちがこもっていました。「本当に本当に、お疲れ様です！なんだか、涙が出てきそうです。早く父にも見せてあげたいです」。

空き家活用の一歩目は、家財と気持ちの整理なのかもしれません。



町内で使われていない家屋、土地をお持ちの方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。
問：香春町役場住宅水道課 ☎ 32-8403

～町の紹介と移住動画
制作は佳境へ～

香春町の紹介と移住の促進を目指す動画を5月下旬から制作中です。制作は佳境に入り、残りはいくつかの場面の撮影と編集作業のみとなっています。

物語は、都会の生活に疲れた若い女性が田舎暮らしを夢見ながら、最後に移住を決断する内容。香春町や田舎ならではの暮らし方の魅力を盛り

込み、町の皆さんや町役場の皆さんの協力をもらいながら制作しています。



▲都会から来た主人公が地元の人々や協力隊と農作業を楽しみ交流を行っているシーン。



ハマダ ヨシタカ
濱田雄飛隊員 本町区



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！「いいね」やどんな情報を発信してるか見てください。スマートフォンで左横のQRコードからもチェック！
<http://www.facebook.com/iheartkawara>

編集 / 香春町地域おこし協力隊
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

くらしのイメージ

かわらスタイル 夏

残暑が厳しい今月は春から濱田隊員が撮影した「くらしのイメージ」を特集。

何気のない「普段着」の風景や、香春町だからこそ出来るくらしのイメージを切り取りました。

これらのイメージを作ることで香春町でのくらしをアピール出来ると思います。



▲自分たちの好きなこと、得意なことを生業にして暮らす。田舎の緑の中だから出来るくらし方の一つだと思います。



◀夏の到来を伝えんばかりに作り始める梅干し。何気のない普通の風景だと思われるかもしれませんが、これだけ多くの梅を干して漬けることができるのは、田舎だからこそものだと思います。



▲なんだか忘れかけていた様な風景。都会の人々が田舎ぐらしに憧れる理由の一つが自然と調和の取れた何気のないくらしではないかと思います。



◀大暑の時期、屋外でのアクティビティは避けたいかもしれません。しかし、青空のもと、緑に囲まれたくらしがすぐそこにあるのは贅沢の一つなのかもしれません。

編集後記:梅雨が明け、照りつける太陽が地面に陽炎を作り出しています。蝉の大合唱があらこちらから聞こえたり、猛暑日が連日続いたり暑さだけが際立っているなど感じています。しかし、暦のうえでは既に秋。過ごし易い季節に早くならないかと扇風機に顔を当てながら思っている今日この頃です。(濱田)